

国内最大級の木造庁舎

2005年
平成17年1月竣工

宮代町庁舎



〒345-8504

埼玉県南埼玉郡宮代町笠原1-4-1

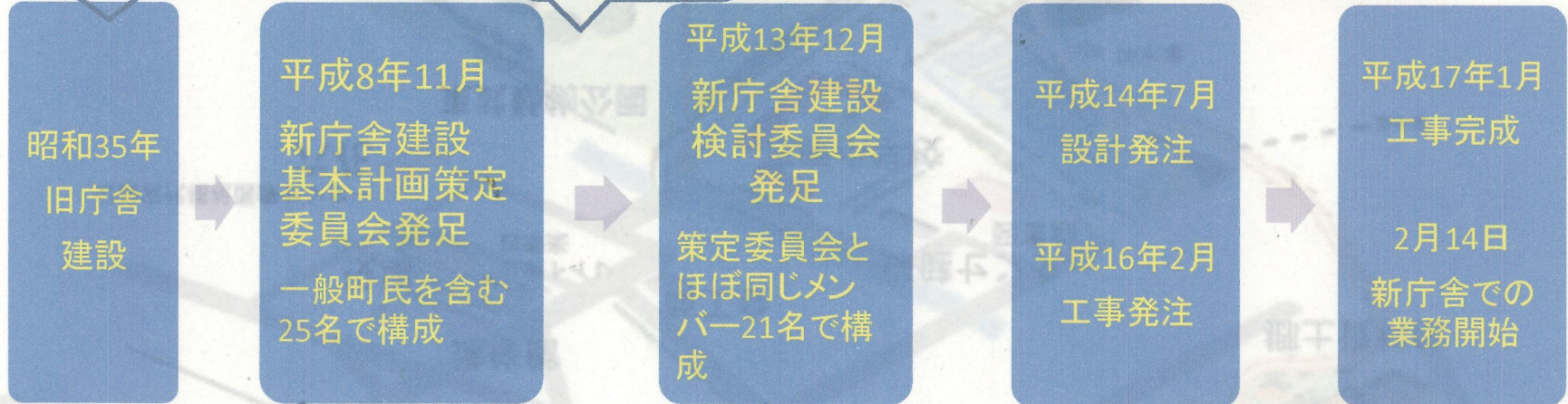
Tel 0480-34-1111

<http://www.town.miyashiro.saitama.jp/>

建設の経緯

■前の庁舎は昭和35年に建築され以降、継ぎ足しの繰り返いで窓口業務が分散されバリアフリーも不十分だった。さらに阪神淡路大震災を機に実施した公共施設の耐震診断では、庁舎は補強を含めた建替えが必要と診断された。

■平成13年12月
庁舎以外の耐震補強工事が完了

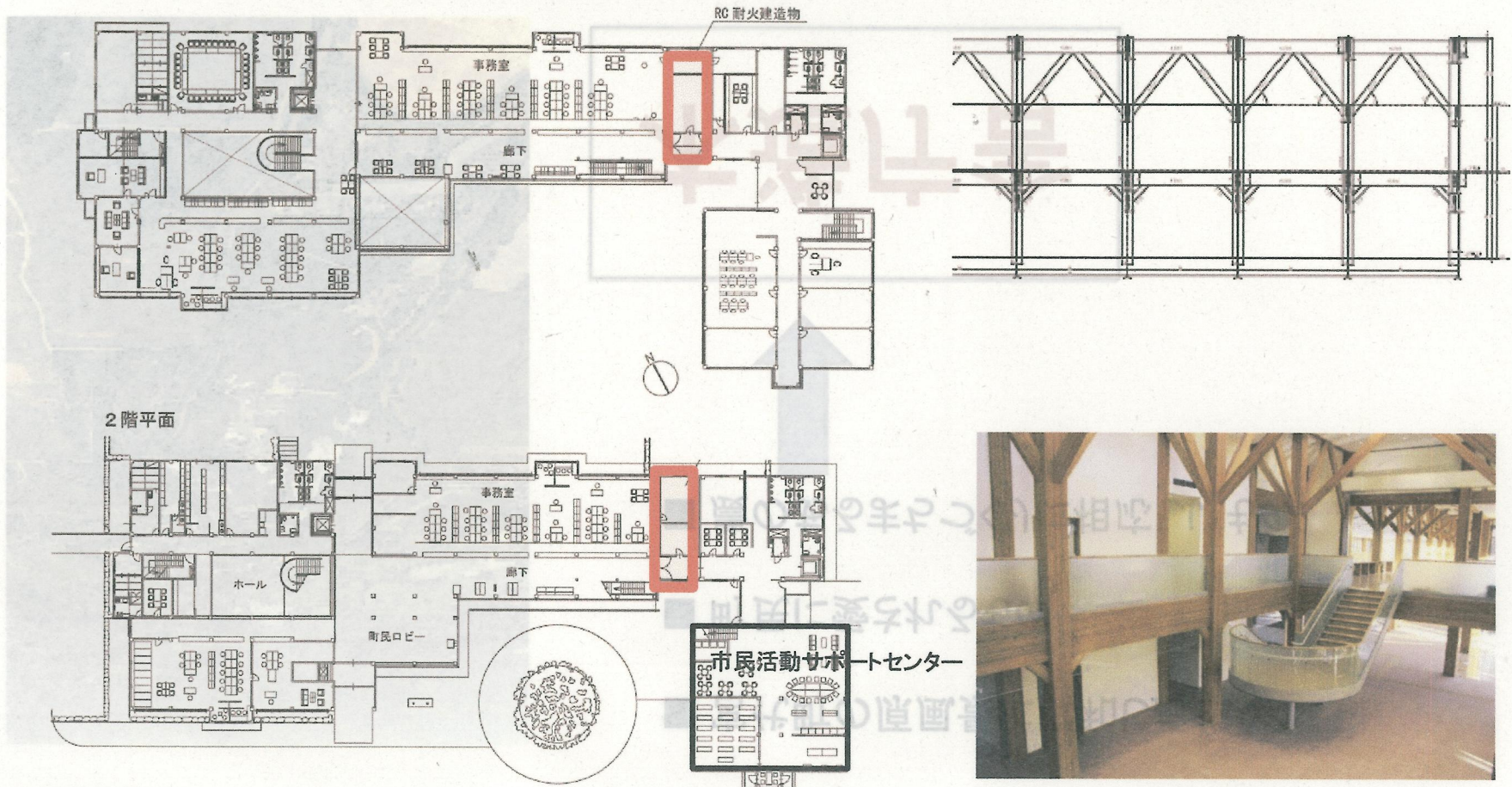


■庁舎のあり方について検討が始まりました。町では様々な政策を町民とのパートナーシップで進めるものであると考えており、新庁舎についても、市民参加による検討委員会を設置しました。

■H14.6基本方針が策定され、木造建築が正式決定



■ 2005年
平成17年1月に完成した庁舎



1階平面

庁舎概要 1

建築物の防耐火上の要件	準耐火建築物
防火上の地域区分	なし
用途地域	第1種中高層住居専用地域
建ぺい率、容積率	60% 200%
敷地面積(当初)	7,613 m ²
階数	地上 2階建
構造	木造 一部RC造
延べ面積 (RC造面積)	4,242.59 m ² 128.00 m ²
各階床面積	1階 2,206.10 m ² 2階 2,023.21 m ²
軒高	8.3 m
最高高さ	13.8 m
柱	埼玉県産スギ 450mm×450mm
屋根	フッ素ガルバリウム鋼板



庁舎概要 2

外壁	珪藻土入りセメント塗り
内部壁	漆喰塗り
設計事務所	みやしろ設計連合共同企業体
監理	みやしろ設計連合共同企業体 埼玉県住宅供給公社
主な施工	建築 三ツ和・中村特定建設工事共同企業体 電気 (株)中野電業社 設備 (株)中村工業所 外構 (株)木下建設
工期	平成16年2月～17年1月
建築費	13億500万円
太陽光発電	20Kw
雨水利用	地下に390トンのピット
光熱費(H22年度)	電気料 7,691,590円 水道料 692,093円

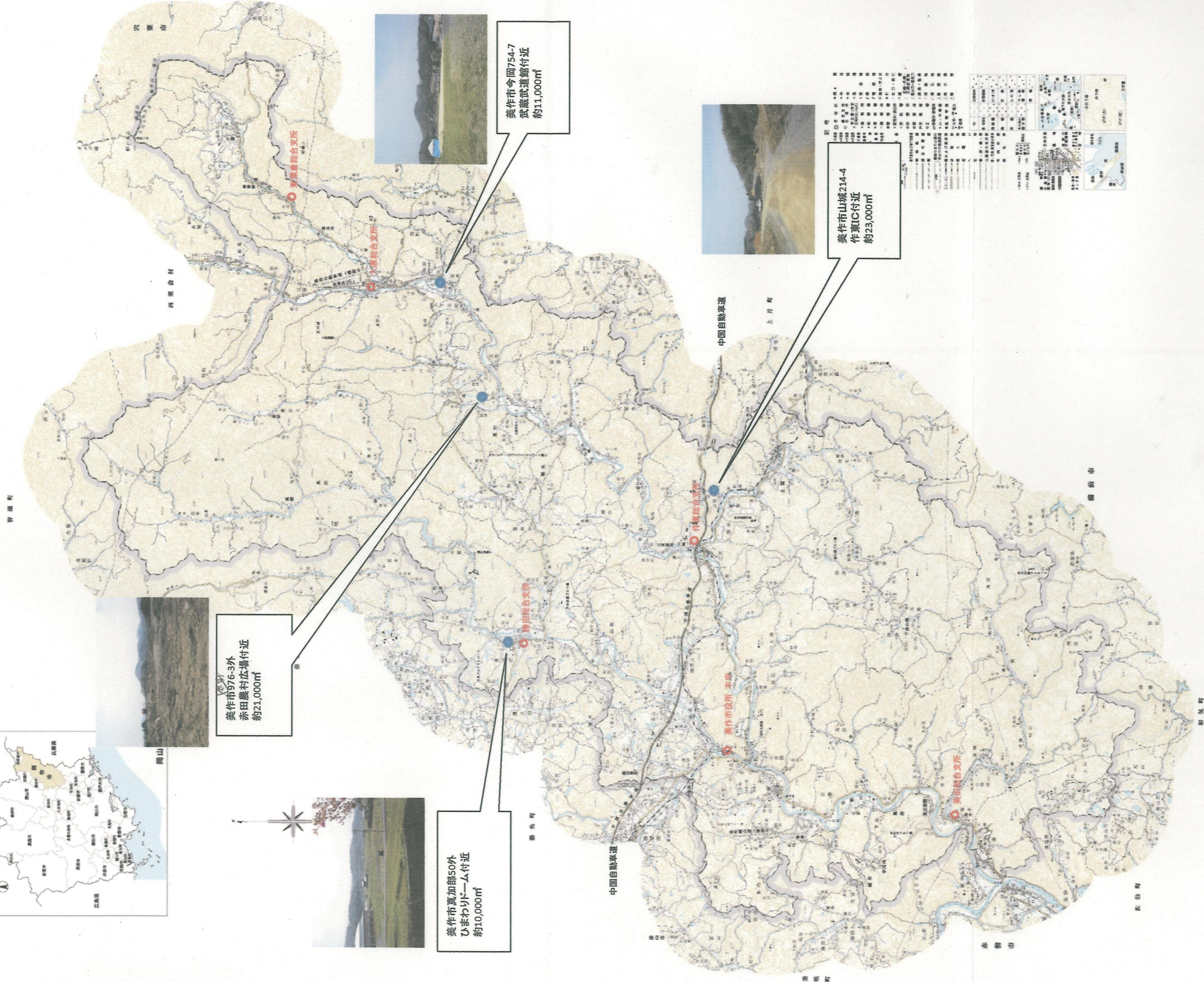
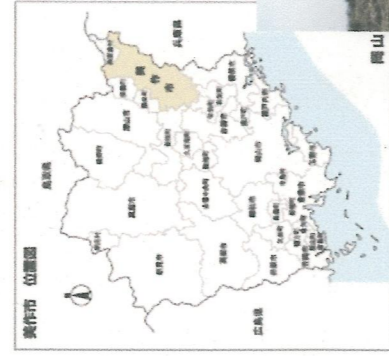


事業費内訳

項目		事業費	補助金等
工事	建築工事	941,577,000	木のある生活空間づくり事業(県) 46,500,000
	電気設備工事	163,558,500	NEDO 11,550,000
	外構工事	96,852,000	グリーン電力基金 4,018,000
	給排水設備工事	31,710,000	
	太陽光発電設置工事	24,465,000	
	電話工事	10,920,000	
	LAN工事	17,745,000	
	屋外LAN	525,000	
	衛星通信移設工事(パラボラ)	10,059,000	
	町防災無線移転工事	5,355,000	
	県防災移転工事(地震計)	2,982,000	
設計 委託等	実施設計	46,273,500	
	地質調査	3,885,000	
	工事監理	22,365,000	
合計		1,378,272,000	62,068,000
工事費計		1,305,748,500	
設計委託等計		72,523,500	

美作市全図

美作市庁舎整備検討市民委員会資料



美作市976-3外
赤田農村広場付近
約21,000㎡

美作市真加部50外
ひまわり下一△付近
約10,000㎡

美作市今岡754-7
武蔵武蔵道館付近
約11,000㎡

美作市山城214-4
作真IC付近
約23,000㎡



記号

○	美作市役所 本庁舎
○	美作市役所 支所
●	美作市976-3外 赤田農村広場
●	美作市今岡754-7 武蔵武蔵道館
●	美作市真加部50外 ひまわり下一△
●	美作市山城214-4 作真IC

備考

1. 本図は、美作市庁舎整備検討市民委員会が、美作市役所本庁舎及び支所、並びに各支所の周辺に、庁舎整備の候補地を調査した結果を示したものである。

2. 本図は、美作市役所本庁舎及び支所、並びに各支所の周辺に、庁舎整備の候補地を調査した結果を示したものである。

3. 本図は、美作市役所本庁舎及び支所、並びに各支所の周辺に、庁舎整備の候補地を調査した結果を示したものである。

4. 本図は、美作市役所本庁舎及び支所、並びに各支所の周辺に、庁舎整備の候補地を調査した結果を示したものである。

5. 本図は、美作市役所本庁舎及び支所、並びに各支所の周辺に、庁舎整備の候補地を調査した結果を示したものである。